

さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [音楽] 1年

教科の目標	○曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 ○音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 ○音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。
-------	---

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・共同的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

	単元・教材・題材	学習目標・学習内容・学習活動等	評価の方法
1 学 期	・校歌（歌唱） ・光の道（歌唱） ・DO-RE-MI（ドレミの歌）（歌唱） ・エーデルワイス（歌唱） ・夢の翼（歌唱） ・春（鑑賞） ・魔王（鑑賞） ・夢の世界を（歌唱） ・アルトリコーダー（器楽）	○明るい発声、正しい発音で歌う ○歌詞や旋律の繰り返しを意識して歌う ○詞と音楽の関わりを理解し、音楽の形式に注目して鑑賞する ○背景となる時代の関わりを理解する ○楽器の音色を感じながら鑑賞する ○声部の役割や全体の響き、速度や強弱を考えて歌う。 ○パート練習や合唱練習に進んで取り組む ○演奏の仕方や指使い、サミングの方法に気をつけて演奏する ○息継ぎに気を付けて演奏する	○授業観察（発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト ○期末テスト

	単元・教材・題材	学習目標・学習内容・学習活動等	評価の方法
2 学 期	・合唱祭の自由曲（歌唱） ・諸民族の音楽（鑑賞） ・夏の思い出（歌唱） ・赤とんぼ（歌唱） ・アルトリコーダー（器楽） ・旋律をつくろう（創作）	○歌唱表現の技能を高め、表現の工夫を考える ○様々な国の音楽の多様性について考える ○拍子や調、旋律のまとまりを考えながら歌う ○作詞者、作曲者について理解を深める ○演奏の仕方や指使い、サミングの方法に気をつけて演奏する ○息継ぎに気を付けて演奏する ○自分の思いや意図を関わらせながら、創意工夫ができています	○授業観察 （発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト ○期末テスト
3 学 期	・六段の調（鑑賞） ・箏（和楽器）（創作） ・和太鼓（和楽器）（器楽） ・アルトリコーダー（器楽） ・音楽を構成しよう（創作） ・明日を信じて（歌唱） 「君が代」「校歌」「故郷」	○楽曲の構成、箏の音色やいろいろな奏法を意識して鑑賞する ○使われている音階や速度の変化に注意して聴く ○背景となる時代との関わりを理解する ○箏、和太鼓の奏法に気を付けながら演奏する ○リコーダーの奏法に気を付けて演奏する ○自分の思いや意図を関わらせながら、創意工夫ができています ○心をこめて歌う。 ○声部の役割や全体の響き、強弱や速度を考えて歌う	○授業観察 （発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト ○期末テスト